



2023年5月12日

各 位

株式会社 R V H
代表取締役社長 荻野 善之
(東証スタンダード・コード6786)
問合せ先 IR・広報室
電話 (03-6277-8031)

通期連結業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

本日「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2023年3月期連結業績につきまして、前期実績値(2022年3月期)との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は2023年3月期に係る連結業績予想を公表していないため、増減につきましては前期実績値との比較となっております。

1. 2023年3月期通期連結業績と前期実績値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (注)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期(2022年3月期) 実績(A)	1,225	△144	△108	△119	△6.06
当期(2023年3月期) 実績(B)	1,300	△187	△164	△183	△8.00
増減額(B-A)	75	△42	△55	△63	—
増減率(%)	6.1	—	—	—	—

2. 差異が生じた理由

売上高については、主にシステム開発セグメントにおいて、昨今のデジタルサービスに関する社会的な需要の高まりに伴う安定的な開発案件の受注により、前期実績と比較して増収となったため、当社グループ連結業績としては前期実績を上回る結果となりました。

営業利益については、システム開発セグメントが堅調に推移し、前期実績と比較して30.6%の増益で推移した一方、当連結会計年度に子会社化した株式会社BS ENERGY及び井の三風力発電株式会社ののれん償却費64百万円を計上したこと、当社グループのオフィス移転に伴う費用を支出したこと等により、当社グループ連結業績としては前期実績を下回る結果となりました。

経常利益については、上記の減益要因に加え、前期実績と比較して主に受取利息等が減少したため、前期実績を下回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、前期と比較して法人税等が減少した一方、上記の減益要因に加え、当期においては特殊要因による特別利益等の発生がなかったこと等により、前期実績を下回る結果となりました。

以 上